

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

し ら た か 広報

3.11
MAR2005
NO.916

食アメニティ・コンテスト優秀賞受賞②
「白鷹町自立のまちづくり計画
～行財政改革プログラム～」を策定しました③
児童扶養手当と
特別児童扶養手当についてのお知らせ④



白鷹スキー場祭り開催

2月27日、白鷹町営スキー場で第23回白鷹スキー場祭りが開催されました。みかん拾いや餅つき、お楽しみ抽選会などが行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。

2月22日(火)に、東京都千代田区虎ノ門パストラルにおいて、農林水産省主催「平成16年度(第14回)食アメニティ・コンテスト」の審査会・結果発表会が行われました。このコンテストは、「女性でひろげる地産地消」という副題のとおり、農山漁村の女性グループが地域の特産物を生かし、地域の食文化の保存・開発とその普及に自主的に取り組み、「食」を通じて地域づくりに貢献している優秀な活動事例を表彰するというものです。

山形県からは本町の「白鷹町食の文化街道推進会議」が参加。応募総数41団体のうち、本町を含む9団体が最終審査会に至りました。

当日の審査会場では、エゴマのかいもち、なんばん大根煮など、わたしたちが普段親しんでいる味が白鷹町の試食作品として出され、見事に最高賞となる優秀賞(農林水産大臣表彰)に選ばれました。同コンテストでは県内初の入賞です。



白鷹町食の文化街道推進会議の選抜メンバー。左から「十二の桜会」金子よね子さん、宮澤ヨネ子さん、「ぬくもり会」中川敏子さん、「まゝ・どんな会」佐藤洋子さん。右は会長の中川順一さん。

「白鷹町食の文化街道推進会議」 食アメニティ・コンテスト

優秀賞受賞!

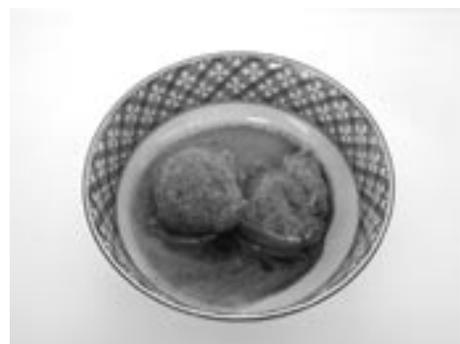


受賞風景

「白鷹町食の文化街道推進会議」は、町内の農産加工活動や農家レストランを営む人たちのネットワーク化を図ることを目的とした組織で、10団体が加入しています。

各々の推進会議メンバーは、各地域で食文化の伝承や創造の活動を行っており、この推進会議は情報交換、研究開発の場として大きな役目を果たしています。そこで生まれたものの1つが、「エゴマダレのかいもち」です。昔ながらの郷土料理をおいしく復活させました。

選抜隊として参加した中川



エゴマダレのかいもち

敏子さんは、受賞を喜びながらも「これからの活動がますます重要。改めて食の大切さを考えながら活動していきたい」と語っておられました。

この活動は、現在では「置賜さくら回廊うんまえもの茶屋」に発展しています。食の魅力発信として取り組まれ、全国から多くの人びとを呼び寄せ、交流拡大の源となっています。

春のさくら回廊うんまえもの茶屋をぜひ巡ってみてください。

「白鷹町自立のまちづくり計画

～行財政改革プログラム～

を策定しました

自立による生き残り地域特性を生かしたまちづくりを進めていくための「白鷹町自立のまちづくり計画」を策定しました。これは昨年12月に全戸配布した中間報告について、行革懇話会等のご意見をいただき最終版として取りまとめたものです。地方自治体を取り巻く状況は非常に厳しいものがありますが、計画の実現については、町民各位のご理解ご協力をお願いします。なお、本文は役場政策改革課、中央公民館および各地区公民館に備え付けておりますのでご覧ください。町のホームページでもご覧いただけます。

平成17年度に実施予定の主なもの

●行財政改革プログラム

項目	内容
1 町税収入の確保	収納率向上のための口座振替の促進
2 使用料・手数料等の見直し	各種検診の自己負担の見直し 人間ドックの自己負担の見直し 高齢者インフルエンザ予防接種自己負担の見直し 外出支援サービス自己負担の見直し 寝具洗濯等サービス自己負担の見直し 斎場使用料の見直し 体育館使用料の見直し
3 遊休資産の活用	遊休土地の処分
4 人件費の抑制	給与・職員数の削減 非常勤特別職報酬の見直し
5 内部管理経費の削減	物件費の削減
6 補助金・負担金の削減	団体運営費補助等の見直し
7 扶助費の見直し	おむつ支給事業の見直し 心身障害者福祉タクシー利用事業の見直し 介護負担の減免基準の見直し

●協働のまちづくり推進

項目	内容
1 協働のまちづくり推進事業補助金	町民の自主的な事業に対する補助
2 パークゴルフ場整備事業	団体・町民・行政の協働によるパークゴルフ場の整備
3 中山間地直接支払推進事業	中山間地への地域づくりに関する交付金
4 協働のまちづくり農村整備事業	住民主体で行う農道整備等に対する材料支給等
5 協働のまちづくり森林整備事業	住民主体で行う林道整備等に対する材料支給等
6 協働のまちづくり道路河川整備事業	住民主体で行う道路河川整備に対する材料支給等
7 住民主体の地区公民館運営	町主体の運営から地域主体の運営へ
8 ふるさと交流大使との協働促進	情報交換会や交流事業の開催
9 荒砥高校活性化ビジョン支援事業	荒高21世紀ビジョン検討委員会、荒高を考える会への補助
10 しらたかの音楽映画塾開催事業	白鷹を舞台とした映画と音楽の祭典

問い合わせ 政策改革課行財政改革係(☎85-6124)

児童福祉に関連する制度・手当を紹介します

児童扶養手当と特別児童扶養手当

児童扶養手当

児童扶養手当とは父の死亡、父母の離婚などにより、父と生計を同じくしていない児童が心身ともに健やかに育成されることを目的として支給されます。

●手当を受けることができる人

手当を受けることができる人は、次の条件のいずれかにあてはまる児童を扶養している母や母に代わってその児童を養育しているかたです。(外国人のかたでも日本国内に住所がある場合は、手当を受けることができます。)

- ①父と母が離婚した児童
- ②父が亡くなった児童
- ③父が一定の障害の状態にある児童
- ④父の生死が明らかでない児童
- ⑤父から1年以上置き去りにされている児童
- ⑥父が1年以上拘禁されている児童
- ⑦婚姻によらないで生まれた児童
- ⑧出生の事情がわからない児童

*手当の支給期間は、児童が18歳に達する年度末までです。

ただし、次のいずれかに該当するときは、手当は支給されません。

- ・児童が、父または母の死亡により、公的な年金や遺族補償を受けることができるとき
- ・児童が、父に支給される公的な年金の加算対象となっているとき
- ・児童が、児童福祉施設などに入所したり、里親に預けられているとき
- ・児童が、父と生計を同じくしているとき
- ・母または養育者が、公的な年金給付（老齢福祉年金を除く）を受けることができるとき
- ・母または養育者の住所が、国内にないとき
- ・母が事実上の婚姻関係（内縁関係など）にあるとき

●手当を受ける手続き

手当を受けようとするかたは、町健康福祉課児童係に請求し、県知事の認定を受けなければなりません。請求にあたっては、手当を受けることができる状況によって、定められた書類の提出が必要です。

●手当の支払い

手当は、県知事の認定を受けると、請求をした月の翌月分から支給されます。

12月分～3月分の手当は4月に、4月分～7月分の手当は8月に、8月分～11月分の手当は12月に、指定した金融機関の口座に振り込まれます。

*なお、所得により手当の支給が制限されることがあります。

●現況届について

すべての受給者（手当の支給が停止されているかたも含みます。）は、毎年8月1日から8月31日までの間に現況届を提出しなければなりません。

*この届を提出しないと手当は支給されません。また、2年間提出しないしていると手当を受ける資格がなくなります。

●認定請求期限

支給要件に該当した日から5年経過した場合には、正当な理由を除き認定の請求ができなくなります。

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当とは、精神または身体に障害のある児童の福祉を増進するために支給されるものです。

●手当を受けることができる人

20歳未満で1級障害または2級障害があると認められた児童を看護している父または母、もしくは父母に代わって養育しているかたです。また、外国人のかたでも日本国内に住所がある場合は手当を受けることができます。

●手当が受けられない場合

上記に該当した場合でも次のようなときには支給されません。

- ・児童が児童福祉施設など（例…肢体不自由児施設・精神薄弱児施設）に入所している場合（ただし、母子入所や通所の場合などを除く。）
- ・手当を受けようとする人の住所が日本国内にない場合
- ・対象となる児童の住所が日本国内にない場合
- ・障害のために公的年金を受けることができる児童
- ・手当を受けることができる人および同居している扶養義務者の前年の所得が一定額を超える場合

●手当を受ける手続き

手当を受けようとするかたは、町の健康福祉課児童係に請求し、県知事の認定を受けなければなりません。請求のときは、定められた書類を提出しなければなりません。

●手当の支払い

手当は県知事の認定を受けると、請求した月の翌月分から支給されます。支払いは年3回（4月、8月、12月）指定した郵便局の口座に振り込まれます。

●所得状況届について

すべての受給者（手当支給を停止されているかたも含みます。）は、毎年8月1日から8月31日までの間に所得状況届を提出することが義務づけられています。

*この届けを出さないと手当は支給されません。また、2年間出さないとすると手当を受ける資格がなくなります。



問い合わせ
健康福祉課児童係
(☎86-0212)

水環境の浄化に

浄化槽を

設置しましょう

水環境を汚す原因の主なもの、家庭から出る生活雑排水です。その処理対策として注目されているのが浄化槽です。浄化槽は、雑排水とし尿の汚れを90%除去するミニ下水道です。

白鷹町では、全町下水道化の有効な手法として公共下水道、農業集落排水区域以外を対象に、浄化槽の設置普及を推進しています。また、排水設備工事(浄化槽本体除く)に対し、融資あつ旋利子補給制度がありますので、ぜひご利用ください。

火葬業務の夜間予約受付を始めます

▼開始日

4月1日の夜間から

▼申込先及び申込時間

中央公民館事務室、夜9時まで(☎85-6143)

▼申込方法

- ① 予約にあたっては、火葬希望日、火葬時間、町内名、死亡者氏名、申込者氏名(世帯主・喪主)、電話番号をお伝えください。
- ② 火葬日は、夜間受付日の

翌々日以降となります。

(例) 4月1日の夜間に申し込んだ場合の火葬日は、

4月3日以降となります)

③ 申し込んだ翌日に来庁し、火葬・斎場使用許可の手続きを行ってください。

④ 中央公民館の休館日(毎月第3日曜日、年末年始)及びその前夜は、夜間受付はできません。

問い合わせ
町民課戸籍年金係
(☎85-6129)

平成17年度補助の申請を受け付けます。

▼対象となる浄化槽

下水道認可区域と農業集落排水区域以外の一般住宅

▼補助限度額

5人槽	37万5000円
7人槽	43万8000円

▼申込受付期間

4月1日(金)~28日(木)まで

※補助を希望されるかは、4月28日(木)まで申請書(建設水道課にあります)を提出してください。なお、補助基数は30基を予定していますので、申請多数の場合は抽選になります。

申し込み先・問い合わせ
建設水道課下水道管理係
(☎85-6138)

▼受付場所

		現行	4月1日以降
昼間	平日	町民課戸籍年金係 (電話予約可)	現行と同じ
	休日	役場日直室 (電話予約可)	現行と同じ
夜間		中央公民館で予約 (電話予約可) * 役場業務時間延長日は、午後7時まで町民課戸籍年金係で受付 (電話予約可)	

平成17年度から

あゆかい保育園

よつば保育園でも

産後休暇明け保育を

行います

4月1日より、あゆかい保育園・よつば保育園でも、産後休暇明け保育を行います。

これまでは、あらと保育園で産後休暇明け保育を行ってききましたが、17年度からはあゆかい保育園・よつば保育園・あらと保育園で産後休暇明け保育を行います。

詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ 健康福祉課児童係 (☎86-0212)



炭の不思議にふれてみよう 炭焼き体験会



2月11日、ふるさと森林公園で、炭焼き体験会が開催され、県内各地から約30人が参加しました。県木炭文化協議会や町、森林組合が主催したものです。参加者は、炭焼き窯の熱気で顔を真っ赤に染めながら、赤々と焼ける炭を取り出す作業やドラム缶を使った炭焼きを体験。その後、木炭を使ったクラフトづくりをしました。

資源循環型の地域づくりをめざして 菜種油を使った料理の試食会



2月16日、学校給食共同調理場において、地産地消推進協議会と資源循環型の地域づくりを目指すグループ「菜の花プロジェクト」により、菜種油を使った料理の試食会が開催されました。当日は、地元でとれた農産物を菜種油で揚げた天ぷらや、菜種油で作ったマヨネーズやドレッシングを試食しました。その後の意見交換会では、菜種の栽培拡大方法や商品化などの意見が出されました。

社会人の基本、心構えを学ぶ ビジネスマナー講習会



2月25日、中央公民館において、この春から社会人となる高校生などを対象としたビジネスマナー講習会が開催されました。これは、西置賜雇用対策協議会と長井公共職業安定所が主催したもので、所得税の仕組みや公共施設の利用法、悪徳商法などトラブルへの注意、仕事で悩んだときの相談窓口などを説明しました。また、町内企業の経営者による社会人の心構えなどについての講演会も行われました。

第17期十王囲碁名人戦

2 / 11 十王地区公民館

- 1位 五十峯 隆 (十王)
- 2位 芳賀 修助 (荒砥)
- 3位 奥山 隆 (十王)
- 4位 中川幸次郎 (十王)
- 5位 稲葉 昭 (高玉)
- 6位 金田 肇 (横田尻)

「高玉芝居」保存伝承へ 初のチャリティー公演

2月11日、蚕桑地区公民館において、高玉芝居のチャリティー公演が行われました。

これまで高玉芝居は、地元の釜ノ越サクラの開花時期や元旦公演、縁日に招かれての興行などが主でしたが、伝統芸能を保存伝承するため、平成16年度から地区公民館事業として定期的に公演することになりました。

今回がその第1回で入場料は300円。集まったお金は、25日に蚕桑地区公民館長より鈴木啓座長へ手渡され、今後、小道具の購入費などの伝承活動に充てられる予定です。



町民スキー大会の結果 2月20日 白鷹町営スキー場

小学3年以下女子大回転

1	山口 彩夏	鮎貝小	31"48
2	松木 雅子	荒砥小	32"15
3	今 明日香	鮎貝小	34"03
4	迎田 里佳	鮎貝小	34"95
5	赤間 千春	蚕桑小	36"95
6	梅津 沙耶	鷹山小	38"59

小学3年以下男子大回転

1	吉村 昂訓	蚕桑小	29"68
2	渡部 功将	蚕桑小	29"71
3	寒河江大作	蚕桑小	30"77
4	村上 駿斗	東根小	31"51
5	板垣 稜也	蚕桑小	32"72
6	小形 瞭真	東根小	32"75

小学4年女子大回転

1	佐藤 真帆	鮎貝小	30"25
2	伊藤絵里奈	鮎貝小	32"09
3	小口 優	鮎貝小	32"36
4	佐藤 芳美	中山小	35"23
5	福田 捺美	鮎貝小	35"36
6	吉田 加奈	東根小	40"44

小学4年男子大回転

1	児玉 聡太	蚕桑小	38"60
2	迎田 泰	鮎貝小	41"36
3	板垣 和貴	蚕桑小	41"39
4	齋藤 広大	鮎貝小	41"63
5	五十峯央人	荒砥小	41"65
6	片山 祥平	蚕桑小	42"73

小学5年女子大回転

1	高田ともみ	中山小	42"48
2	福田 栞	鮎貝小	44"93
3	高橋 彩	中山小	45"25
4	菅 紗央莉	蚕桑小	45"45
5	大瀧 莉里	蚕桑小	45"97
6	黒沼美由紀	中山小	48"00

小学5年男子大回転

1	今 和也	鮎貝小	24"06
2	田苗 真悟	蚕桑小	24"13
3	沖田 康平	蚕桑小	24"75
4	高橋 健太	蚕桑小	24"81
5	芳賀 拓人	荒砥小	25"28
6	芳賀 崇朗	鮎貝小	25"69

小学6年女子大回転

1	山口 真衣	鮎貝小	38"53
2	安部 里香	中山小	39"58
3	大木 汐美	中山小	41"30
4	小関 瀬那	鷹山小	41"62
5	高橋 沙知	中山小	46"08
6	羽田 萌	鮎貝小	46"28

小学6年男子大回転

1	菅 慎吾	東根小	20"14
2	吉村 亮祐	蚕桑小	20"20

3	横澤 竜二	鮎貝小	22"33
4	鈴木 大樹	鷹山小	22"69
5	樋口 峻	鮎貝小	22"82
6	松木 光寿	荒砥小	22"98

中学女子大回転

1	小形 結花	東 中	23"24
2	齋藤 彩香	西 中	24"08
3	加藤木里美	西 中	24"92

中学男子大回転

1	吉村 勇輝	西 中	19"73
2	児玉 良太	西 中	20"82
3	佐藤 港	西 中	20"95

壮年男子大回転

1	今野 善則	横田尻	21"38
2	片山 明敏	高 玉	22"31
3	山口 浩幸	黒 鴨	22"93

成年男子大回転

1	小林 茂樹	横田尻	21"25
2	山口 直人	黒 鴨	21"36
3	岡部 健史	山 口	21"69

女子大回転

1	芳賀真智子	横田尻	26"83
2	高屋 千佳	十 王	27"17

中学女子回転

1	小形 結花	東 中	1'03"75
2	齋藤 彩香	西 中	1'09"38
3	大瀧 茉泉	西 中	1'13"91

中学男子回転

1	吉村 勇輝	西 中	52"11
2	児玉 良太	西 中	53"80
3	佐藤 港	西 中	59"50

壮年男子回転

1	今野 善則	横田尻	56"79
2	山口 浩幸	黒 鴨	1'01"06
3	小谷部 仁	横田尻	1'03"54

成年男子回転

1	海老名 洋	滝 野	55"60
2	小林 茂樹	横田尻	55"80
3	岡部 健史	山 口	56"07

成年女子回転

1	芳賀真智子	横田尻	1'12"40
---	-------	-----	---------

小学3年以下女子距離

1	大嶋 未来	鷹山小	10'51
2	梅津 沙耶	鷹山小	12'16
3	小川さゆ美	鷹山小	16'02

小学3年以下男子距離

1	白田 光	鮎貝小	9'05
2	安部 大寛	中山小	9'31

3	紺野 暉	鷹山小	9'49
4	堀川 響	中山小	10'07
5	丸川 丞	鷹山小	10'26
6	村上 駿人	東根小	11'37

小学4年女子距離

1	梅津 沙織	鷹山小	7'51
2	清野 明美	鷹山小	8'23
3	佐藤 芳美	中山小	8'35
4	竹田 友美	鷹山小	8'37
5	小関香寿美	鷹山小	8'50
6	原田 郁美	鷹山小	9'20

小学4年男子距離

1	小関 圭樹	鷹山小	7'36
2	小関 忠樹	鷹山小	8'00
3	片山 祥平	蚕桑小	8'25
3	児玉 聡太	蚕桑小	8'25
5	迎田 泰	鮎貝小	8'28
6	板垣 和貴	蚕桑小	9'51

小学5年女子距離

1	高橋 彩	中山小	7'12
2	小関 優香	鷹山小	7'42
3	小関 佑佳	鷹山小	8'29
3	竹田 すす	鷹山小	8'29
5	小関 花菜	鷹山小	8'44
6	高田ともみ	中山小	8'57

小学5年男子距離

1	竹田衣武希	鷹山小	6'36
2	梅津 哲弥	鷹山小	6'39
3	紺野 圭汰	鷹山小	6'40
4	佐藤 瑤	鮎貝小	7'04
5	沖田 康平	蚕桑小	7'30
6	田苗 真悟	蚕桑小	7'33

小学6年女子距離

1	安部 里香	中山小	6'54
2	布施 唯	中山小	7'10
3	小関 瀬那	鷹山小	8'05
4	高橋 沙知	中山小	8'10
5	梅津亜莉沙	蚕桑小	9'35
6	吉田 詩織	東根小	9'43

小学6年男子距離

1	紺野 凌	鷹山小	5'41
2	安部 良平	鷹山小	5'46
3	樋口 峻	鮎貝小	6'05
3	松木 光寿	荒砥小	6'05
5	渡部 賢一	蚕桑小	6'07
5	梅津 雄也	鷹山小	6'07

中学女子距離

1	安部 瑞穂	西 中	10'11
---	-------	-----	-------

中学男子距離

1	小関 啓祐	東 中	12'41
2	小形 俊輔	東 中	15'24
3	鈴木 貴文	東 中	16'33

『元気ニコニコ推進会議』 禁煙分煙PRポスター完成！



活動の一環として、「分煙禁煙PRポスター」を作成しました。禁煙分煙対策は、健康増進法でも重点項目として取り組みが重視されています。現在、役場・健康福祉センター・病院・保育園・学校などで禁煙対策を実施しています。白鷹町では公共施設の禁煙実施率100%を目指しています。たばこを吸う人も吸わない人も、「受動喫煙」の害を十分理解し、禁煙分煙対策の意識向上のため、公民館などの公共施設にポスター掲示を依頼し禁煙分煙をPRしていく予定です。

さて、これまでの定例会では、「白鷹町の健康な暮らし」について話し合っています。

1月は、「楽しく運動」「交流・ふれあい・ボランティア」のテーマから、将来白鷹町の皆さんが「どんな健康な暮らしができたらいいか」理想の姿を具体的に話し合いました。

2月は、理想の姿（健康な暮らし）に近づくためには何が必要か、達成するための条件を話し合いました。

3月は、誰がどんなことをするか具体的な役割を話し合う予定です。



ポスター掲示を希望する場合は、健康福祉課健康推進係(☎86-10210)までご連絡ください。

今月のテーマ

ふれあいのある暮らし！

ふれあいのある暮らしのためには、地域の人や仲間が交流し楽しく暮らすことが大切です。それはたとえば、高齢になっても障がいがあっても、家に仲間を呼んで楽しく過ごしている暮らしです。

こんなふうに変えていこう

	H15年	H22年(目標値)
家族や友達が車いすに乗るようになっても外出をすすめる	49.6%	→ 58.0%
老人クラブや集まりなどに出かけられる人が増える	44.0%	→ 55.0%

できることから始めませんか？

- 家族や地域の人と積極的に交流しましょう
- 家族が楽しい生活ができるように励ましましょう
- 高齢者も障がい者も外出しやすい環境づくりについて話し合い情報を発信しましょう

こころ・からだ元気塾*に参加して、元気ニコニコを取り戻した紺野ちよのさん(萩野)にインタビュー！

質問① 元気塾に参加して生活で変わった点はありますか？

紺野さん お父さんの介護が終わり、転んで腰痛がひどくなったりで元気がなくなっていました。元気塾には、家族の後押しもあって参加しました。皆さんとのおしゃべり、体操など、とても楽しい時間でした。元気塾が終わってみると、何かしてみよう！と、とにかくやる気が湧いてきました。外出や適度な運動がこんなに心と体に大切なのだと身をもって感じました。先生がおっしゃった「やるのは自分！」という言葉が心に残っています。

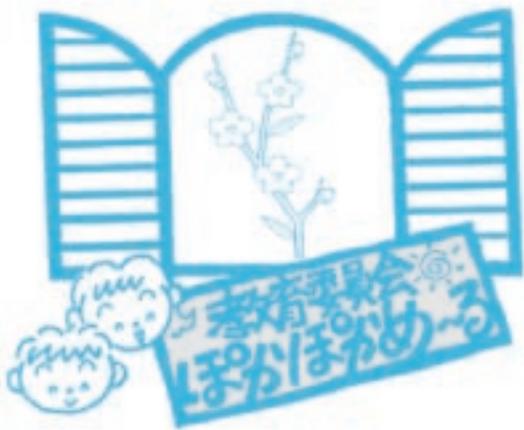
質問② 家族から見た変化、家族として心がけた点は何ですか？

時子さん 介護が終わってからのばあちゃんは、腰痛のせいもあり表情も暗く、食欲もなく、家でテレビを見て過ごすことが多かったです。そんな時元気塾への誘いがあり、わたしも参加をすすめました。参加していくうちに、みるみる元気になっていくのがわかりました。自分から「出かけてみようかな」という言葉が出たり、おいしそうに食べるようになったり、孫は「ばあちゃん明るくなった」、医師からは「歩き方や顔色良くなった」とほめられました。頼まれたお手玉を作ったり、家での役割りも増えました。元気塾のことや楽しかったことなどできるだけ話を聞くように努めました。ばあちゃんが元気になり、家族も得した気分です。



元気塾で先生の話を耳を傾けている1コマ

*元気塾：事業への参加を通し心身両面の健康維持と活性化を図り、安定した在宅生活の継続を目的とした介護予防モデル事業。



みんなの大好きな給食をつくってみよう

学校給食共同調理場では、学校が休みの期間を利用して子どもたちと調理実習を行っています。今年で2回目となった今回は、蚕桑小学校5、6年生と鮎貝小学校6年生の希望者の中から21人の皆さんが参加してくれました。

当日の献立は、「かおりごはん・ゆかりごはん・牛乳・鶏肉のレモン漬・海藻サラダ・コーン入りたまごスープ・すいか・ぶどう」です。どれも給食で大人気のメニューなので、実習を楽しみにしてくれていたようです。午前中の調理の際、子どもたちは4つのテーブルに分かれました。そこに先生として調理師が2人

ずつつきました。材料の切り方や調理の工夫などを話しながら和やかに実習することができました。午後からは、食器洗浄機を間近で見学してもらったり、給食ができるまでのビデオを見てもらったりしました。

ここで、今回の実習を通しての調理師の感想を紹介しましょう。

学校の休みを利用して、いつも食べている給食を自分たちの手でつくり、調理実習をしながら食の大切さをわかってもらうとともに、施設見学を通じ交流を図ることができました。

児童と接することが少ないわたしたちにとって、夏休みの調理実習は緊張感と楽しさを与えてくれました。食材にふれる、計算する、作業工程を考え手順よくする、火を使って調理する。子どもたちは一生懸命で、自分たちでつくるといふ意欲が感じられました。

子どもたちにとっても、夏休みの思い出のすてきな1ページ

になりました。材料の切り方や調理の工夫などを話しながら和やかに実習することができました。午後からは、食器洗浄機を間近で見学してもらったり、給食ができるまでのビデオを見てもらったりしました。

今年度で2回目の体験でしたが、児童と調理師の良きふれあいになり、今後も地元産の食材を使いながら、継続していきたいと思えます。

主任調理師 佐藤栄子



環境コーナー

循環型社会に向けて

その3. 循環の意識

高度経済成長以降、わたしたちの暮らしは大量生産・大量消費・大量廃棄により大きな「むだ」を生んできました。しかし、最近はこの「大量」が見直され、資源のむだな消費を減らすこと（リデュース・Reduce）、そして何度も使うこと（リユース・Reuse）が生活の中に浸透してきています。

食料品はむだのないように使う、使い捨て製品はなるべく使わない、資源のむだ使いを減らすリデュースは、環境に配慮するだけでなく、家に

こういった意識の変化で、大量生産・大量消費・大量廃棄のムダを少しづつ減らせまう。ムダを減らし、循環を繰り返す、本当に使えなくなつたものだけを、最後にごみに出す「循環型社会」に取り組みましょう。



■問い合わせ

町民課くらし・環境推進係

(☎ 85-6131)



小正月

A子「小正月って知ってる？」
B子「・・・知らない」
A子「えー 小正月ってあるんだぜ」
B子「どんなの？」
A子「もちじゃなくて、コショータべるんだって」
B子「コショー？」
A子「そうだよ。からい正月だよ」

おなかに聞く？

給食の時、おかわりをいっぱいもってきて結局残してしまった子と周りの子の会話
せんせい「おなかに聞きながらおかわりはしないとねえ」
A子「えー どうやっておなかに聞くの？」
B子「そうだよね。こうやって？(おなかに耳をあてる)」
A子「だれが返事するの？」
そういうことじゃないんだけどな・・・。

つづきのせきぎょ講座



明るい選挙の
イメージキャラクター
「選挙のめいすいくん」

今月のテーマ

「選挙運動」

「言論による選挙運動」

選挙運動の方法は、大きく分けると『文書図画による選挙運動(印刷物など)』『言論による選挙運動(演説など)』に分類されますが、言論による選挙運動は、有権者にとって候補者の人物や意見をよく知るのに役立つ選挙運動です。

◆言論による主な選挙運動

◎演説会 候補者が開催するものと、候補者や候補者名簿を届け出た政党が開催できるもの(衆議院議員選挙時のみ可能)があります。開催回数に制限はありませんが、選挙の種類によって演説会の開催中に使用できる立札や看板の総数が定められており、その結果、同時に開催できる数は制限されます。

◎街頭演説 候補者が行う街頭演説は、所定の標旗を立ててその場にとどまって行うことができます。時間は午前8時から午後8時までで、電車や駅構内、病院などでは禁止

されるなどの制限もあります。

◎連呼行為 連呼行為とは、候補者の氏名など短い文言を反復呼称することで、演説会街頭演説の場所、選挙カーなどの上で行うことができます。ただし、選挙カーなどでの連呼は、午前8時から午後8時までの間にしか行うことができます。

言論による選挙運動には、これらのほかに「電話による選挙運動」や「政見放送」、「個々面接」などがあります。しかし、有権者の家に自ら訪問して投票を依頼する「戸別訪問」は一切禁止されていますので注意が必要です。

明るい選挙啓発標語

『一票で 自分がつくる』

町づくり

荒砥小 上田夏美さんの作品

ご意見をお寄せください。
白鷹町明るい選挙推進協議会
事務局 (☎85-6120)

荒高かわら版

卒業式

今回から、金田雄太より広報委員長を受け継ぎました梅津勇士が「荒高かわら版」を書かせていただくことになりました。今まで以上に荒高のことを皆さんに伝えていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

3月3日は、荒高の卒業式でした。前日からの在校生、新執行部の働きで、会場である体育館が紅白幕で飾られ、3年生の各教室もきれいに装飾され、そして、文化祭で全校生徒の手によって制作された旗がペラペラから飾られ、3年生を送り出す準備が整っています。10時を過ぎると3年生が徐々に登校してきました。その顔を見てみると、やはりいつもとは雰囲気違って見えました。

卒業式の開会が近くなり、在校生・来賓・保護者のか

たがたが席につき、卒業生の入場を待ちます。そして、卒業生が入場し、ついに卒業式が始まりました。校歌斉唱では、このメンバーで歌う最後の校歌だと考える

と、とても感慨深く聞きました。卒業証書授与のとき、名前を呼ばれ返事をして立つ先輩方の姿が今まで以上に大きくたくましく見えました。送辞、答辞では、新・旧生徒会長とともにとてますばらしいあいさつです。中には、感極まり泣いている先輩もいました。

卒業した73人の先輩方は、これから就職や進学とそれぞれ違う道を歩んでいきます。なにかあったときは、荒高のことを思い出し、がんばってほしいと思います。わたしも来年はあの席で泣けるように学校生活を充実させ、もっと輝けるものにしていきます。

(広報委員長 梅津勇士)



荒砥駅交流施設資料館

「桜と学び舎展」

(3月から)

同時開催：置賜さくら回廊写真展



国民年金からのお知らせ

国民年金保険料が変わります

保険料が280円引き上げられ、1万3580円(毎月)になります。

*平成18年度以降も、毎年度280円ずつ引き上げられ、平成29年度以降1万6900円で最終保険料として固定されます。

*各年度において一人当たり賃金に変動があった場合は、各年度それぞれ賃金変動率をかけた額が実際の保険料となります。

第3号被保険者の特例的な届出が実施されます。

第3号被保険者の届出が遅れたときには、2年前までさかのぼって第3号被保険者の期間となりますが、それ以前の期間は「保険料未納の取り扱い」となっていました。今回の改正では、特例の届出をしていただくことによって、2年以上前の期間も第3号被保険者期間として取り扱い、将来その分の年金を受け取ることができるようになります。

*詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ 米沢社会保険事務所 (☎0238-22-4220)

「町報川柳」 深い 安部 美笑 選

佳作

雪深い山で春待つこぶしたち
軽々と口には出さぬ深い愛

深酒を止めて気付いた夫婦愛

深い溝温みで埋める母の愛

深い雪 仮設の被災地など思う

しくじりも絆深める老いふたり

深い雪の下で夢見る蛙の子

かな文字に母の便りの深い愛

弥陀の掌の慈悲の深さに齡重ね

ふところの深い人には人集う

判決が癒せぬ深い傷もある

納得をさせる老舗の深い味

深呼吸 人生賭ける試験場

深酒をしないようにと亡妻の声

深い皺 人生語る山と川

深入りは避けよう日々の歩を控え

シナリオもない人生の奥深さ

深くなど問わない母を裏切れぬ

見ぬふりをしてもこころの深い傷

雪深い里にもどこか春の音

ふところの深いところに子を抱く

雪深い北それぞれの鍋自慢

雪深く便りはいつも母のこと

帰化草もいつしか深く根を下ろし

深い皺 女の歴史刻んだ手

どこまでの深さぞ母の海を漕ぐ

母の背に深い眠りの席がある

深酒のわけ 悲しくて嬉しくて

地位 熱い鍋囲み絆の深さなど

天位 雑魚の群れ海の深さをまだ知らぬ

軸 ケータイを知らぬ深海魚の平和

埼玉県 川部 隆雄

荒砥甲 井澤美佐子

細野 安達 昭吾

小山沢 吉田 ちよ

畔藤 川井 千代

畔藤 梅津 いと

鮎貝 横沢 直太

鮎貝 赤間 道夫

横須賀 菊地 美芳

折居 海老名きち

鮎貝 植木 英夫

杉並区 太田 絹子

荒砥甲 横山 陽子

横須賀 大滝健次郎

浅立 小形 義三

浅立 梅津たつ糸

浅立 高橋 とみ

山口 渡部喜美子

高玉 高橋 朝子

鮎貝 土屋 文香

世田谷 遠藤 八重

畔藤 梅津 とも

高玉 片山 時美

荒砥乙 土谷 灯一

高岡 長岡みち子

畔藤 堀内 芳夫

荒砥乙 梅沢 草路

十王 志鎌はる糸

荒砥甲 五十公野かをる

荒砥乙 高橋 白兎

美笑

一題三句はがきにて 届先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地 克二まで

INFORMATION

情報

あらかると

役場は ☎85-2111



くりえいと工房再生品を

提供します

千代田クリーンセンターには、多くの自転車や家具が粗大ごみとして持ち込まれます。これらは併設の「くりえいと工房」で修理再生され、希望するかたに無償で提供いたします。再生品を直接ご覧になつて、申込書に必要事項を書

いてご応募ください。

▼第1回(4・5月期)

・展示期間 4月1日(金)

・公開抽選 5月14日(土)

・引渡期限 5月17日(火)

午前10時

・第2回(6・7月期)

・展示期間 6月1日(水)

・公開抽選 7月16日(土)

・引渡期限 7月20日(水)

午前10時

・第3回(8・9月期)

・展示期間 8月2日(火)

・公開抽選 9月3日(土)

・引渡期限 9月6日(火)

午前10時

・第4回(10・11・12月期)

・展示期間 10月4日(火)

・公開抽選 12月3日(土)

・引渡期限 12月6日(火)

午前10時

・問合わせ 千代田クリーンセンター施設第二係(☎0238-57-4004)

募集

「白鷹町食と農村交流施設」の指定管理者を募集します

施設概要

▼名称 白鷹町食と農村交流施設

▼所在地 畔藤9053番地30

▼建物の概要

・産地形成促進施設(農畜産物販売・特産品販売)

・産地形成促進施設(高設イチゴ栽培)

▼申請受付期間 3月15日(火)まで

*詳しくは、町ホームページをご覧ください。

▼問合わせ 農林課農業振興係(☎85-6126)

▼第2回夢の桜街道写真コンテスト作品募集

▼テーマ

①桜を中心に、水辺(川・海・湖沼など)または山が含まれる作品

②山形県内で撮影したもの

▼応募方法

①応募サイズは四つ切。ただし、高校生以下の部はキャビネ判でも可。

②応募用紙に必要事項を書いて、写真裏面に貼付のうえご応募ください。

▼しめきり 5月31日(火)必着

▼注意事項

・未発表、自作品に限ります。

・デジタルカメラで撮影したものは応募できません。

*詳しくは、お問い合わせください。

▼応募先・問い合わせ 美しい山形・最上川フォーラム(県文化環境部文化振興課内・☎023-630-2284)

▼県営住宅の入居者を募集

県営あらとアパート1号

▼所在地 白鷹町大字荒砥乙725-1(あらと保育園西側)

▼間取り 8+6+6畳間+ダイニングキッチン

▼募集戸数 1戸

▼家賃 月額2万3500円

5万1700円

(敷金は家賃の3カ月分)

▼申込資格 入居する世帯の収入が公営住宅法の基準額以下で、同居する親族がいるかた

▼受付期間 4月1日(金)～11日(月)

▼入居可能時期 5月中旬

▼問い合わせ 山形県すまい情報センター置賜西事務所(置賜総合支庁西庁舎内・☎15651)

▼社交ダンス初心者教室を

開催します

ダンスサークル「ふらみんご」では、次の日程で社交ダンス初心者教室を開催します。

基本ステップを中心に指導しますので、まったく初めてのかたでも大丈夫です。お気軽にご参加ください。

▼いつ 4月8日(金)～毎週金曜日(約6カ月間) 夜7時30分～9時30分

▼どこで 平野公民館(長井市)

▼会費 入会金3000円、月2000円

▼講師 孫田和彦さん

▼対象 20～65歳までのかた

▼申込しめきり 4月7日(木)

▼申込・問い合わせ 事務局 渡部(☎83-3207)

「振り込め詐欺」に注意

警察官や弁護士などを装って、交通事故の示談金や入院費などをだまし取る詐欺事件が発生しています。

その手口は悪質巧妙で、相手はいろいろな形で入手した個人情報から、家族の名前、勤め先などを把握したうえで、いかにも本当のことのように思わせてだましてきます。

▼被害に遭わないために
 ・落ち着いて対応しましょう。
 ・電話を切った後、必ず本人や家族に連絡を取り、相手の言ったことが事実かどうか確認しましょう。

・すぐ送金せず、第三者や警察に相談しましょう。
 ※長井警察署では、県内外の事件事故についても、管轄警察署に紹介して事実確認がきます。

・警察では、示談金の仲裁をすることは決してありません。事故や事件などの示談金に関する話は、信用しないでくだ

さい。

・不審な電話があった場合は、自分を含めて家族の名前、勤め先、電話番号などの個人情報を絶対に漏らさないでください。

■問い合わせ 長井警察署生活安全課 (☎84-0110)

水質検査を中止します

厚生労働省が定めた水質基準の改正により、4月1日から保健所の水質検査を中止します。今後は、民間の登録検査機関で受けていただくこととなります。ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ 置賜総合支庁検査課 (☎0238-2213001)

5月2日(月)開業

山形県総合交通安全センター

運転免許センターが変わります

▼窓口業務の変更内容

・平日の更新受付時間を午前と午後に拡大します。

・日曜日の更新窓口の免許証を即日交付します。後日警察署に向いたり、郵送で受け取る必要がなくなります。

・山形、上山、天童、寒河江、

村山警察署管内のかたの運転免許更新などは、総合交通安全センターで受付し、即日交付します。そのほかの警察署管内のかたは、地元の警察署または総合交通安全センターで手続きができます。

■問い合わせ 県警察本部運転免許課 (☎023-65512150)

法定外公共物についての

お知らせ

4月から、法定外公共物の里道・水路に関する取り扱いが変わります。

法定外公共物とは、道路法、河川法などの適用または準用を受けない公共物をいい、代表的なものとして「里道」「水路」があります。これらのうち機能を有しているものと喪失しているものとで管理が分かれます。

▼機能を有するもの

平成16年度末までに町に譲与を行い、以後町の管理となります。

▼機能を喪失しているもの

平成17年4月1日以降は、財務省(山形財務事務所)の管理となります。境界確定や売り払いなどのご相談は、山形

財務事務所まで。

■問い合わせ 東北財務局山形財務事務所管財課 (☎023-64115177)

4月1日から個人情報保護法が全面施行されます

▼だれもが安心してIT社会の便益を享受するための制度的基盤として、個人情報保護法が4月1日から全面施行されます。

▼個人情報取扱事業者は、個人情報の利用目的を明らかにし、その範囲内で取り扱わなければならない。また、本人の同意を得ずに個人データを第三者に提供することは原則禁止されるほか、安全管理措置、従業者や委託先の監督など個人情報の適正な取扱いに関するルールが適用されます。

▼自分の個人情報については、事業者に開示等を求めることができます。また、個人情報に関するトラブルや疑問は、その事業者に申し出るほか、認定個人情報保護団体や地方公共団体、国民生活センターの苦情相談窓口などでご相談いただけます。
 ※詳しくは、内閣府国民生活

局ホームページ (http://

www5.caogo.jp/seikatsu/kojin/index.html) をご覧ください。

第一種衛生管理者免許試験受験準備講習

▼いつ 5月11日(水)〜13日(金) 午前9時〜午後5時 (11日は午前9時30分)
 ▼どこで 山形ビッグウイング(山形市)

▼定員 100人

▼受講料 1万7780円 (テキスト代含む)

(ただし、地区労働基準協会会員以外のかたは1万8780円)

■申込・問い合わせ 置賜労働基準協会 (☎0238-2115678)

鮎貝地区公民館ギャラリー変更のお知らせ

広報しらたか2月22日号おしらせ版で掲載した鮎貝地区公民館ギャラリーが、次のように変更になりました。

「高岡趣味の作品展」

(3月30日まで)

■問い合わせ 鮎貝地区公民館 (☎85-2342)

戸籍の窓

●2月1日▶2月28日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(中川 満)	高玉 荒砥乙
(吉田 亜希子)	萩野 陽市
(川部 茂樹)	南陽市 王
(樋口 奈々絵)	十鶴岡市 王
(高谷 剛司)	十鶴岡市 王
(三浦 由香里)	十鶴岡市 王
(五十嶺 恒志)	荒砥甲
(竹田 幸子)	荒砥甲

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
高玉	今野 友直	ゆな 菜
横田尻	板垣 秀ル	しん 恩
十王	菅井 拓蘭	もも
鮎貝	樋口 政順	ひなた 汰
荒砥甲	市原 征春	あかり
深山	高野 広樹	あま 莉
高玉	片山 久慶	ふう 歌
広野	金田 直史	たく 夢

おくやみ

住所	氏名	年齢
広野	飯 鉢 忠 夫	78
萩野	川 部 みよ子	70
中山	沼 澤 さ た	97
畔藤	橋本 與治 右衛門	83
十王	安 部 ち 糸	78
荒砥甲	鈴 木 ス ミ	66
深山	高 野 清 吾	80
浅立	沼 澤 糸 子	101
高玉	木 口 富 子	51
荒砥甲	原 原 糸 子	85
広野	向 田 忠 兵衛	85
浅立	梅 津 志 次	83
荒砥甲	菊 地 豊 次	87
鮎貝	齋 藤 喜 廣	57
中山	布 施 啓	80
中山	佐 藤 せ い	97
滝野	小 林 松 太郎	82

この度、農林水産省主催による「平成16年度食アメリニティ・コンテスト」において、「白鷹町食の文化街道推進会議（10団体で構成）」が全国最高賞である農林水産大臣表彰を受賞した。関係者に心からお祝いを申し上げますとともに、この栄えある受賞を契機にさらなるご活躍と地域づくりへの取り組みをご期待いたします。このコンテストの趣旨は、次のようになってい

その全国最高賞を本町の「白鷹町食の文化街道推進会議」が受けたものである。すばらしいことである。それと同時に、ここに至る努力に改めて敬意を表したい。審査基準をみると、その価値の高さがわかる。基準とし

「白鷹町食の文化街道推進会議が農林水産大臣表彰受賞」

しらたか春夏秋冬

る。まさに食を基準とした地域のアメニティ（快適性）、食を通じた地域づくりのコンテストといえる。県内では初めての受賞であり、しかも最高賞である。受賞に際して代表者は、「とにかく大事なのは楽しくやっていくことだ。このことがないと長続きはしない」と言われていた。地元産のものを工夫し、自分たちの努力で成果を出し、そしてメンバーのかたがたが楽しく活動する。このことが基本だと感じた。そして、審査員のかたが

たの評価は、食に関しての部分とともに、他市町村と連携を図った地域づくりについて高く評価されている。平成14年12月に、本町は農村アメニティ・コンクールにおいて全国最優秀賞を受賞している。これに続く快挙である。

本町は、「緑豊かな自然や歴史風土等を基盤とし、ゆとりとうるおいとやすらぎに満ちた居住快適性があり、地域住民の自主的な地域づくりが極めて高く活発であり、食を通して女性を中心とした地域づくりも極めて高く評価される」地域との全国的に自信と誇りをもって、さらなる白鷹づくりと自己実現に努めていくようではないか。

橋本光記

(くさわ)



▼3月になったというのに、まだまだ寒い日が続きますね。雪もいったいいつになったら消えるのやら…。3月に都心で積雪を観測したのは1998年以来だそうです。▼春は待ち遠しいはずなのに、今年はいつもの年よりもたくさん花粉が飛びさうで、かなり憂うつ。花粉症の人には、辛い季節ですね。花粉症は突然症状があらわれるそうなので、去年までなっていなかった人も要注意です。